

Ancient and
modern
Various Usage
of Tokio.
IVO.

古今
百屬

吾妻餘波

壹編

西垣文庫
文庫10
6553





Ancient and modern
VARIOUS USAGES;
 (OF)
 TOKIO JAPAN,
 by
K. S. Okamoto.
 IVO.

岡本昆石編纂

古今
吾妻餘波
 壹編

森戸錫太郎藏版

TOKIO: Y.T.R. MORITO.
 1885.
 NO. 34 MURAMATSUCHO.

Ancient and modern
VARIOUS USAGES;
 OF
 TOKIO JAPAN,
 by
 K. S. OKAMOTO.
 IVO.

古今
吾妻餘波
 壹編

岡本昆石編纂

森戸錫太郎藏版

TOKIO:
 Y.T.R. MORITO.
 NO. 34 MURAMATSUCHO.
 1885.

吾妻餘波

壹編

森戸錫太郎



文庫10
6553

家
風



吾妻食部

新戸痛虎

橋本國華

支那10
6553



吾妻鏡江

森戸清吉

家
風

見一善
命百非

吾妻鏡

江

森戸清吉

備家記

園海居士題



PREFACE.

吾妻餘瀝序

故字源ぬて形字知ると古人の藝徳あり古名を
尋ねてあしきしきをわきまし柳宗の石り出たり
又昆名精史の字を編録して唐田を耕し野巨の
筆をよまるとのまを愛ふるとのまをを誦出されぬ余
其まををよまるとのまをを愛ふるとのまをを誦出されぬ余
風俗をわきましあしきしきをわきまし柳宗の石り出たり
新字のまをを愛ふるとのまをを誦出されぬ余

吾妻餘瀝 壹編 藤戶齋版

PREFACE.

一歩に進む一歩に道なきを歩みず斯の如く一歩を二歩
中に進む一歩に熱力を増進するを拘りてまた一歩を二歩
多しと云ふ或は一歩に進みぬを悟ふ阿そを産
寂と呼ぶ古き教誨をその阿そを強敵何らぶる味方
去威去勢と云ふ昔は有りしやうやうと進みぬを
意心と云ふを致すたりと云ふやうに近年耶蘇宗派の本
しや我國の神古僧侶さうしやうに奮力を起して其を攻
敵の久く辱しけしを知らしむる予斯のことと云ふは其の

PREFACE.

我をを精めて備極好古者にして其を監を賜て敵を
思ひ強信の古き一思ひも強文の情もその阿
はるを信をさせ居中しやうに思ひなり砂中しやうに
思ひやうに思ひなり砂中しやうに思ひなり砂中しやうに
云

明治十八年五月

編者談



CONTENTS.

- The figure of female hair.
- Common trade marks.
- Japanes hat and cap.
- Hair-tool of women.
- Hair-pins and combs.
- Japanes female clothing.
- The amusements of children.
- The words of children
- Exhibitions for money.
- The kind of beggar.
- The celebreted article and food in Tokio.
- The names of cake

— — — — —

東都菓子名寄	東都名物の圖寄	錢貫の圖寄	見世物の圖寄	幼稚言語の圖寄	子供遊戯の圖寄	婦女の衣服の圖寄	櫛笄	婦女の髮結屬品	冠物の圖并考	看板の圖并考	婦女の髮風并考	目錄
--------	---------	-------	--------	---------	---------	----------	----	---------	--------	--------	---------	----

吾妻鏡波
壹編

江戸雜片



吾妻餘瀨
壹編

森戸雜版

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

東都婦女の髮風并考
 此地愛を不おけとやら細末でい
 上りうを好く。戦后でい老あ
 と好くまがみ。玉出地は依て種々の風ありども
 大約徳川時代より婦女の髮は結構ハ江戸風を
 以て第一とせれど。江戸風も或ハ上り風あり
 里。靜風あり。温順風あり又下り風ありて。髮風を
 見水ハ暑その身分を知り得。江戸風ハ
 了士も亦裳髮形と手ハ落し古今東西
 流りた。婦女の髮風を集めて地すの婦女



吾妻鏡
 繪巻
 江戸
 風俗

雜
 戸
 痛
 版

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

			
幕府時代諸侯の奥女中皆この風 ^一 結びより	中等以上の家の娘十三四歳の頃此風 ^一 結びより近年 ^一 衰れより	二百余年前十三四より十五六歳の女子此風 ^一 結びより者多し	寛永の比十五六歳より二十歳前後の女此風 ^一 結びより
			
天和貞享の頃十二三歳の少女此風 ^一 結びより多し	島田髷 下 ^一 げ ^一 髪 旧幕府時代諸侯の奥女祝日 ^一 結び髪あり	寛永の頃十四五歳の娘 ^一 此風あり近年の蝶 ^一 髷の類歟	明暦 ^一 治年間江戸吉原の遊女に此風あり何と云ふ髷 ^一 ありを知らぬ
			
文化文政の頃十七八歳の娘 ^一 此風 ^一 結びより	下 ^一 げ ^一 し ^一 地 徳川時代諸侯の奥方姫君 ^一 此風あり	天和年間二十歳以上四十歳 ^一 の風 ^一 を ^一 の ^一 女 ^一 の ^一 風 ^一 は ^一 結 ^一 ふ ^一 こ ^一 と ^一 多 ^一 し	上の結 ^一 飾 ^一 と ^一 や ^一 、同 ^一 し ^一 あ ^一 て ^一 前 ^一 髪 ^一 を ^一 垂 ^一 こ ^一 れ ^一 も ^一 延 ^一 宝 ^一 前後 ^一 吉 ^一 原 ^一 遊 ^一 女の ^一 髪 ^一 風 ^一 あり

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

吾妻鏡の如く
 新編の如く
 今と此^一較^一
 前^一の^一髪^一風^一古^一と^一今^一と^一比^一較^一
 考ふる^一は^一髪^一の^一次^一方^一小^一大^一き^一く^一若^一髪^一迄^一年^一不^一
 小^一く^一根^一ハ^一美^一く^一下^一る^一亦^一今^一あ^一る^一同^一丈^一と^一比^一較^一
 丸^一ら^一出^一向^一み^一見^一る^一時^一ハ^一向^一向^一も^一無^一度^一も^一丸^一髷^一も^一
 後^一由^一隠^一ま^一て^一宛^一ら^一毛^一付^一主^一を^一思^一ふ^一如^一し^一
 古今^一の^一人^一情^一も^一髪^一の^一形^一を^一以^一て^一知^一る^一所^一也^一













吾妻鏡
 新編
 今と此較
 前髪の風古と今と比較

上の結飾とや
 同しあて前髪
 を垂これも延
 宝前後吉原遊
 女の髪風あり

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

			
銅町鬘 方今推妻又若 き女房此風 多	假鬘下地 躍りの師匠又躍 子女形俳優常 此風多	松葉返 此鬘維新前 年増々結ひ 今ハ少	ふくら雀 十三四より廿歳 前までの女此風 結ぶ兵庫と異 あるを見こべ
			
丸鬘 老年な女此風 結ぶ小き丸 鬘あり	蝶々鬘 維新前十歳前 後の小女多く此 風結ひ今ハ 少	根下り銀杏 自毛束りて結ぶ 夏季藝妓など 小この風多	天神鬘 十五六より二十歳 前後までの者 此風結ぶ
			
藏前風 三十年より以前 此風流行鬘 大小あり	丸鬘 堅氣の女房皆 この風結ぶ	銀杏返 十二位の子供此 風結ぶ後ハ銀 杏返あり	銀杏返 十二三より二十 歳前までの風 最も多天神鬘 と異あり

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

			
島田 明治十四年頃よ り流行茶屋女 此風多藝妓 にも折あり	堅兵庫 昔上等の遊女 この風多今ハ娘 も折あり	島田 天保時代まで江 戸吉原のかぶろ この風結ぶ	高鬘 徳川時代小性 多し方今堅氣 の娘この風遺
			
唐八鬘 横兵庫とも云ふ 近年十三四より十 八九歳までの娘 此風結ぶ	めせと鬘 二十歳前後の者 此風結ひ 近年盛れた	島田 安政方延の頃 まで十二三の少 女此風あり	油ひきた 幕府時代に流 行りし風あり 今も十歳以上の者 此風結ぶ
			
唐八鬘 前のと毛のかま 少し異ありの同 年頃の女結ぶ あり	毛巻島田 家内不幸あり 時親族の女老若 とも此鬘結 ぶ	娘島田 近年十六七歳よ り二十歳頃まで の女此風結ぶ	子島田 維新前品川新 宿等の飯盛女 此風多

高鬘
徳川時代小性
多し方今堅氣
の娘この風遺






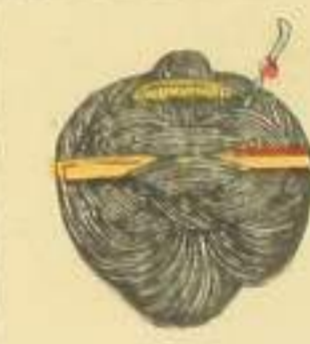




油ひきた
幕府時代に流
行りし風あり
今も十歳以上の者
此風結ぶ

子島田
維新前品川新
宿等の飯盛女
此風多

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

			
中等以下の女房 この風は結ぶ者 多し	結兵庫	茶冠 徳川時代婦人 この髪あり 今も今も廢水 たり	かぶろ 七八歳の子は此 風あり近年ハ中 和を明し
			
下等の婦人に この風あり	ち烈大結	連摩返し 下等の年増 この風あり	あけし 七八歳から十 歳からおまでの 少女は此風あ り
			
馬の尾結び 年増 洗ひ時 あとの風は 結ぶ	毛連摩 だま返しの 輪の大きき形 をあらたさを 云ふ	坊下げ むかし高貴は 未亡人皆この風 なり今も時 ハ少あり	お煙草盆 八九歳より十 歳からおまでの 少女この風は 結ぶ

THE FIGURE OF FEMALE HAIR.

			
下等の女房又 妾あとの風 折ここや	あやみ 外妻を總てで んぼう肌的女房 小此風あり	割唐子 徳川時代折 結者あり今 今ハ少あり	三輪髷 徳川時代ハ 妻多く此風に 結びたり今ハ 少あり
			
文祿慶長のころ 貴き娘十三歳 のりハ此風あ り	維新前折 此風は結者ミエ 今方今廢水 り	割唐子 前と同じ結 様を背に結 り	あき舟 三輪と同じ形 ちあて中の大 を云ふ方今廢 り
			
寛永の比より宇 曆明和前後まで 十三歳の少女 此風あり	かぶろ 徳川時代諸侯 の奥女中に使は れ。おまこの風 は結ぶ	あの子 二十歳以上の者 此風は結ぶこと あり今ハ少 あり	島田多し 維新前二十四五 歳以上の者此風 は結びたり今も年 寄ハ多し

吾妻余皮

壹冊

三

永成反

吾妻余皮
壹冊
三

永成反

THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜



THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜



吾妻鏡
波
壹
蘇
馬
森
戸
症
皮

THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜



THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜



馬 車 餘 皮
鐘 樓
六
馬 車 餘 皮

馬 車 餘 皮
鐘 樓
六
馬 車 餘 皮

THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜

諸 大 販 賣 品

葛籠張文庫所

楊弓店

真 寫

所 工 細 革

製 絲 場

紙 製 場

鐘 話 賣 捌

航 海 荷 物 運 送 所

洋 裁 縫 所

室 內 射 的 場

陶 器 品 々

慶 量 衝 横 捌

かゝ本

御 羊 襪 所

質 屋

萬 塗 物 類

酒 類 請 賣 所

かゝ夜具

御 午 遊 品 々

上 州 火 打 鎌 所

吉 井

外 内 材 料 側 量 器

紙

地 本 錦 繪

諸 國 銘 葉

西 小 間 物 品 々

洋

THE COMMON TRADE MARKS.

東 都 看 版 譜

海 乾 子 玉

ッ 製 ン パ

大 経 師

活 版 印 刷 所

御 漆 物 所

本 紫 漆 所

御 製 裝 衣 住 所

御 髮 所

御 羊 襪 所

御 午 遊 品 々

質 屋

萬 塗 物 類

酒 類 請 賣 所

かゝ夜具

紙

地 本 錦 繪

諸 國 銘 葉

西 小 間 物 品 々

洋

吾妻余波

壹編

七

水石

諸

類

類

類

類

類

JAPANESE HATS AND CAPS.

古今冠り物の沿革
 古より我國冠物の多き方々の高下を因り類々異なりし時
 流りて因り形れ変り又色も別つとも、より近年の画
 工が古代の凡も画きて誤り少かば、及、古きを以て觀
 時、方々の冠物も亦後年々至りて或い廢りて形を採り、或は
 者有人とて、古今の冠物を集めて流りの時代及び男女方々の
 畫に依りて其類を異り、かつ大略を記さるるを左の如し。

吾妻余皮
 壹編
 八
 森田誠
 反

THE COMMON TRADE MARKS.


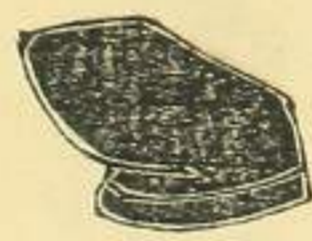
東 都 看 版 譜

白米 <small>糠</small>	縫白師	仰詔 <small>御詔</small>	上繪師
荒物類	魚	鋸	
車	御水菓子	酒めし	砂利 <small>土屋</small>
蒲鋒	萬御仕立物處	雇人請宿	去ほむき

吾妻
 類
 餘
 皮
 壹
 編
 八
 森
 田
 誠
 反



JAPANESE HATS AND CAPS.

前	後	前	後
			
<p>武家神官万歳の 太夫等こまを冠す 木を以て作り 物をたり</p>		<p>縦鳥帽子 天正前大將の冠り 物るれども方今ハ神 官まどの外冠る者 厚紙織物等でも作 る</p>	

前	後	前	後
			
<p>諸侯の公立ちるど 冠る鳥帽子なり黒 塗めて圖の如く筋 り</p>		<p>風折鳥帽子 天永永久の比より 流行を今より七百 七十年の昔あり旧 まこと知るべし</p>	

JAPANESE HATS AND CAPS.

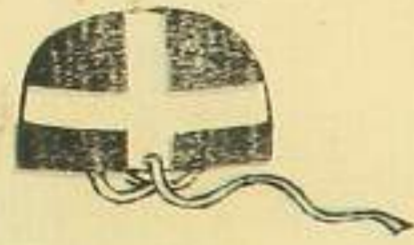
前	後	前	後
			
<p>隨身の冠なり同く 木又厚紙を以て作 る</p>		<p>冠 主上おん召の冠なり 木又厚紙を以て作り 黒色に塗りたるも又 金色に塗りたるもあ り</p>	

前	後	真向	後
			
<p>皇太后お召の冠物なり 總て金銀を以て作り 双枝に宝玉を鉤り此 外正面に鳥つきより あり又大陽の付きたる 由り</p>		<p>環珞 この形も主上御召を まど公卿あど由冠り ことあり同く木 張技あて作り</p>	

吾妻余皮
壹編
九
赤石歳反

新編
戸籍
版

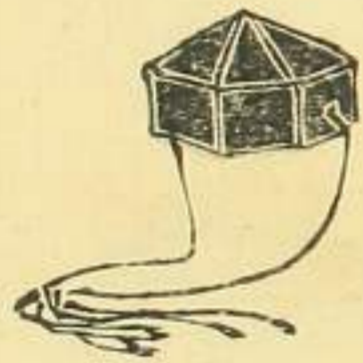
JAPANESE HATS AND CAPS.



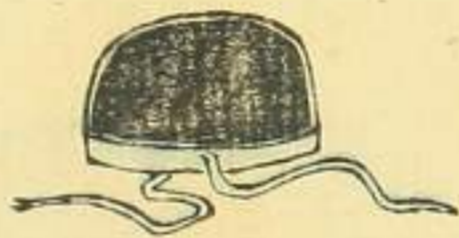
仕丁の冠物なり同
紙を以て作る正面
から見れば形
斯の如し



立烏帽子
男の冠り物木を以て
作り黒塗たる物なり
正面から見れば
斯の如し



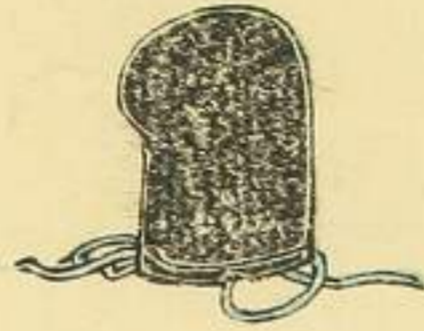
昔山伏といふもの
額の頂上これをお
木を以て六角に作
り上ハ織物にて襷積
と作りたるもの
あり



男の冠物紙を以て
作り神輿をかぶる者
皆此烏帽子と冠
る正面から見れば
斯の如し

JAPANESE HATS AND CAPS.

前



後

前



後

昔男女とも冠りた
る烏帽子あり金色
黒色とも有りや
不見あり

これ由黒色あり図の
如く筋あり昔年若
き貴人の専ら冠り
しやふ思はれ

前



後

前



後

三番叟といふ者らの
烏帽子を冠る正面
よりこれハ形
斯の如し

此は俗にあつたり烏帽
子として維新前武士
用ひたり専ら無
官の者にと冠りし
思はれ

吾妻余波

壹編

+

森石 載反

吾妻余波 壹編

森石 載反

JAPANESE HATS AND CAPS.



編笠
天正後より元祿の
末まで武士志のび
に用ひたる笠なり
流行の永まこと知
るべし



あいら笠
應永年中の古画に此
笠を冠りたる武士
の紐を記ぬ、當頃
の風歟猶考ふべし

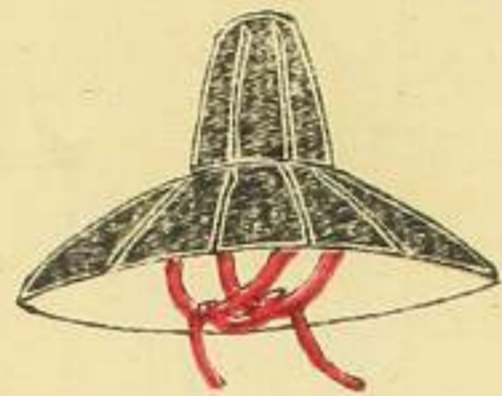


寛永の頃専ら婦人
の冠りたる笠なり
寛永の今明治十七
年より二百六十余年
の昔なり



市女笠
享祿年中の古画に此
笠を冠りたる男あり
殊に武士は多し切
抜たる穴に内より見
る為の巾のなり

JAPANESE HATS AND CAPS.



市女笠
壽永の頃高貴の婦人
此笠を用ふ外面は黒
塗りて内は朱色青
漆あはし塗りたる物
多し壽永ハ七百余
年前なり



市女笠
天正後天文の頃まで
貴女の冠りたる笠を
り寛政年中ハ今明
治十七年より三百五
十年前あり



つし折市女笠
長祿前後より慶長
元和の末まで百五
六十年の間此笠を
用ひたる證あり猶
考ふべし



編笠
大永享祿の頃より
婦人専ら此笠を用
ひしやうお思はれ
大永ハ今より三百六十
年の昔あり旧まこと
知るべし

JAPANESE HATS AND CAPS.



編笠
寛文中吉原へ通ふ武士皆此笠を冠す
即ち田町の編笠茶や
めて貸したるの是
あり



編笠
万治寛文の頃の婦人
は此笠を冠りしもの
あり笠當紐の有る無
し詳らうある事



編笠
慶長の頃の婦人笠な
り紐は見えす慶長
は今明治十七年より
三百余年あり

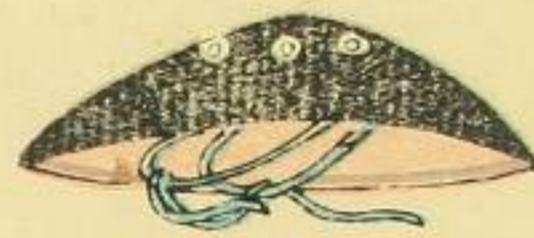


塗笠
天正右若き婦女子
て此笠を冠りたる者
あり竹骨は紙を張て
漆にて黒く塗りたる
物あり

JAPANESE HATS AND CAPS.



編笠
明暦万治の頃より正
寶年間の婦人笠な
りこれ巾紐見えす
頂の木をとりつて作り
たるやう小思はる



塗笠
天和年中の婦人此
笠を多くする者あり
天和今より二百余
年の昔なり



塗笠
寛文の頃中等以上
の婦人此笠を冠す
寛文今より二百二
十余年の昔あり



塗笠
寛文の頃の女笠な
り笠あて紐は無き
やう小思はる表は
黒塗る水ども裏の色
詳らふある事

吾妻集

壹編

十二

末五歳反

吾妻集
壹編

末五歳反

JAPANESE HATS AND CAPS.



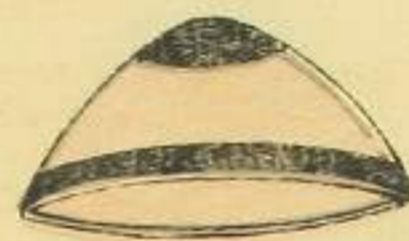
編笠
天和貞享の頃より
元禄の末まで振袖の
少女此笠を冠るこれ
を小女郎笠と云ひし
とぞ



深編笠
何年の頃より冠りし
りを知らずと由も
享保の頃より慶應
の末まで虚無僧の
冠りたる笠なり

桔梗笠
天和貞享元禄の頃少年中年
の男子此笠を冠りし者あ
りしが一般に流行せし由
のとは思はきす

JAPANESE HATS AND CAPS.



延宝天和の頃の古画
に此笠を冠りたる婦
人あり何を以て作り
たる歎評があるまじと
りくどもの恐く紙の張
抜あらん



編笠
寛永正保の頃専ら武
士の冠りたる笠なり
今より凡二百五十年
の昔の風見るべし



塗笠
此笠も延宝時代の婦
女笠あり紐ハ見えす
表ハ漆を以て黒く塗り
たるあらん歎裏の色
評らるるなり



編笠
延宝の頃の婦人此笠
を用ふ慶長時代の
のより少し深し

JAPANESE HATS AND CAPS.



塗笠
元和前より冠り
者あり形を以て考ふ
よ正嘉正元の頃
興りたるものと思け
猶考ふべし



塗笠
宝永の頃より慶應の末
まで武士所人とも雪降
大雨あどの時は冠り
たる笠あり



前

編笠
万治年間より鳥追と
て正月始め来る婦人
の三味線弾き皆此笠
を冠り又町家農家葬
式の施主も此笠を冠



後

元禄年中より今日
に至る迄農家比男
女多く冠り又商人
職人少も冠り者あ
り頂は角切の紺どき
紙を粘る

JAPANESE HATS AND CAPS.



陣笠
起りし年代詳りを
らば雑兵が陣中戦
場は冠りたる笠あり



編笠
元禄年間の婦人笠
ありこれも紐の有ら
ぬやうと思け上り
星ハ木を以て別は付
けしやふ見ゆまども
或は縊り目欵



竹の皮笠
元文寛保の頃より下
郎町人多く冠りたる
笠あり竹の皮を以て
作る



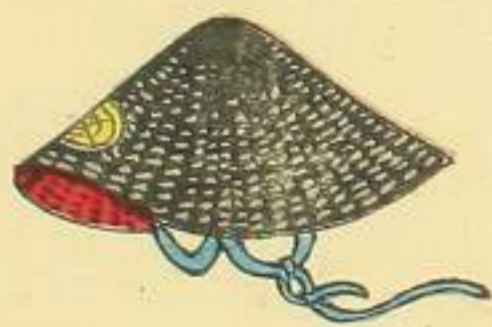
陣笠
何時の頃より始り
し詳かあらざる専ら
陣中用を故陣笠
と云ふ慶應の頃迄武
士皆冠りたり表裏共
身分は依り色異ふ

五
三
二
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

五
三
二
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

JAPANESE HATS AND CAPS.

<p>前</p>  <p>あり</p>	<p>後</p>  <p>陣笠</p> <p>文久年間より慶應の末まで若き武士此笠を冠る者多し竹の皮を以て作り外は細きひごを當て内淺黄色の紙を粘る</p>
--	--

<p>前</p>  <p>十六</p> <p>真向斯の如し</p>	<p>後</p>  <p>藤笠</p> <p>饅頭笠ともいふ藤を以て編みたる笠なり慶應年間若き武士冠る者多し。裏は紙を粘りたるものなり</p> <p>葦山笠</p> <p>紙よりを以て作り安政の末年より明治の初年迄流行し裏は金色銀色朱色と種々あり。紋は皆金なり</p>
--	---



JAPANESE HATS AND CAPS.

 <p>竹皮笠</p> <p>徳川時代仲間の冠り笠あり竹の皮を以て荒く作りたるものにて笠當も亦竹の皮にて作る</p>	 <p>すげ笠</p> <p>横からこれを一文字の如く諸候の駕轎に侍皆此笠を冠りたり方今ハ力車あとの外冠る者無し</p>
 <p>深編笠</p> <p>宝永正徳の頃より武士忍び歩行し冠りしが天保の頃より浪人の冠物となり明治年間ハ占者の外冠るもの無し</p>	 <p>こぶ笠</p> <p>藁のこぶを以て作り荷車挽軽子又手馬船の船夫は此笠を冠る者あり</p>




吾妻餘皮 壹扁 十六 蘇三 歳反

吾妻餘皮 壹編 蘇三 戸痛片

JAPANESE HATS AND CAPS.

<p>前  後</p> <p>明治の初年ポリスと云ふ者(今の巡査)此笠を冠し形ち蕪山笠と同く黒色にして圓の如く赤筋あり</p>	<p>藤笠</p> <p>前より出た饅頭笠より大きくして天保の頃より流行せしものあり裏に青紙をあて粘りたり</p>
<p>十七</p> <p></p> <p>明治十六年の夏より書生体の者又士族の子供に冠る者多し麦藁をあて荒く作り物あり</p>	<p>陣笠</p> <p>何時の頃より此形より作りし軟詳うふらす維新前幕府の旗下又諸侯も此笠を冠る者多し表は白黒のたき裏は金銀多し</p> <p>麦藁笠</p>

JAPANESE HATS AND CAPS.

<p>前  後</p> <p>あぶら笠</p> <p>芭蕉の葉を以て作る形前後より長く右の方太し明治の初年より今より折冠者あり</p>	<p>饅頭笠</p> <p>竹の肉を以てあぶらし編みたる小き笠にて表は白黒あぶら切を掛けたるものあり明治の初年より今に至るまで車挽き商家の小僧を冠る</p>
<p></p> <p>編笠</p> <p>天正右浪人此笠を冠る方今ハ船夫あぶら折見のこ</p>	<p></p> <p>饅頭笠</p> <p>上の笠と同くあぶら切を掛けぬあり幼少の者に冠る者あり笠當ハ圓の如くあるものあり又五徳形あるものあり</p>







吾妻餘皮

木石織反

食

片

JAPANESE HATS AND CAPS.

 <p>前 後</p> <p>紺羅紗あり黒羅紗あり官費生徒に冠するもの多し</p>	 <p>前 後</p> <p>巡查一般此帽子を冠し又警部より用ふ下の筋ハ金あり又銀あり</p>	 <p>前 後</p> <p>陸軍士官及憲兵皆此帽子を冠し色ハ黒赤緑等あり</p>
 <p>前 後</p> <p>海軍の水夫皆これと冠し色ハ黒赤を羅紗を以て作る</p>	 <p>前 後</p> <p>大黒帽子 海軍の兵又生徒に此と冠する者あり色ハ紺黒等ありを羅紗を以て作る</p>	 <p>前 後</p> <p>陸軍士官に此帽子を冠する者あり下の筋ハ黄色赤色等あり</p>


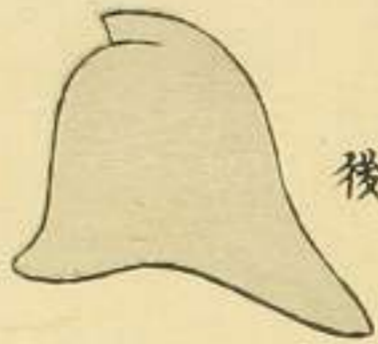



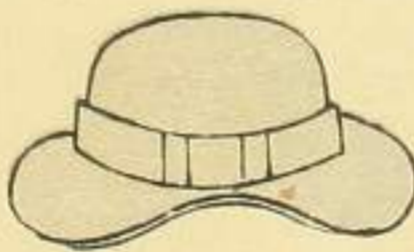
JAPANESE HATS AND CAPS.

 <p>前</p> <p>明治七年頃より流行しこれハ黒羅紗を以て作る惣て弱し</p>	 <p>前</p> <p>明治初年専ら流行しより黒角等の色を羅紗の如きものをして作る</p>	 <p>前 後</p> <p>主上御召しの帽子あり勅任官大禮服の帽子も稍此形に等し孰も黒羅紗を以て作る</p>
 <p>前</p> <p>明治十二年頃より流行し黒羅紗あり角色羅紗あり</p>	 <p>前</p> <p>明治八九年より十一年頃まで官吏書生など専らこれを冠し天窓緑とも固し</p>	 <p>前 後</p> <p>小禮服の帽子あり黒羅紗を以て作る此類上等を彈きて伸縮を故仕舞ふ時此の如き形に作る</p>






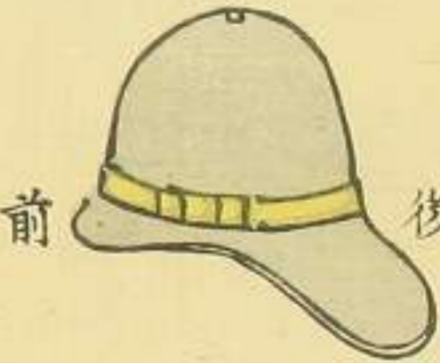
吾妻餘皮
編
十八
反

吾妻餘皮
編
十八
反

JAPANESE HATS AND CAPS.

 <p>大黒帽子 黒羅紗紺羅紗を以て作 る兵士水夫あとい冠 者多し</p>	 <p>前 後 黒羅紗を以て作りたるあ り又紙真を切て包 たあり頂き五角あり 息たの申し思ふ</p>	 <p>織物を以て作り細く たし帽子あり獺帽子と いふ下等の者も冠 多し</p>
 <p>十九 此形は多くアペラ あぜ網みたる物あり と折ハラン不しと みを作りたるあり</p>	 <p>麦葉を以て作りたる 物多し又アペラを以て 製へたるも少からば</p>	 <p>紙を以て真を張り上部を 薄切て包たる帽子あ り亦内五徳様の木匡 あり故に夏季より</p>

JAPANESE HATS AND CAPS.

 <p>陰居其外總て老人に冠 る者多しこの形ハラッ コ其外種々の織物又皮類 を以て作り</p>	 <p>黒羅紗又黒羅紗あり 籐で編きたりあり竹 作りたるあり官途 者多くこれを冠す</p>	 <p>此類の帽子黒羅紗あり 単色羅紗あり柔く し懐に入せること自 在あり</p>
 <p>この形も種々の毛皮を 作り裏に織物をつけ 都下の商人多くこの形 を冠す</p>	 <p>身今のよき者此帽子を 用ふ此類は皆裏に織物 をつけて細くあり 物多し</p>	 <p>前 後 此形は単色羅紗多く 木皮の皮あどあり 不編きたるあり</p>

吾妻余皮
壺編

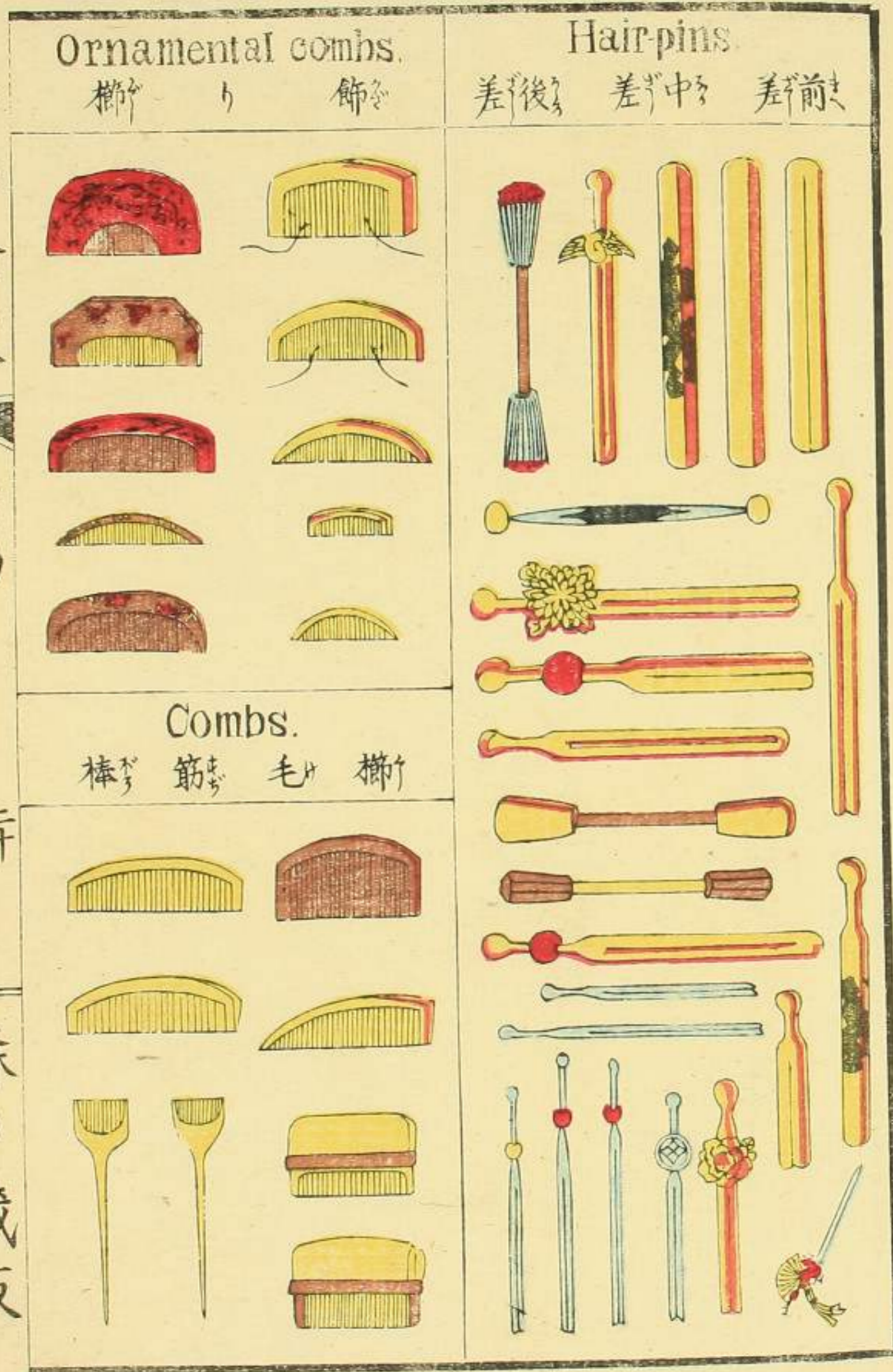
十九

未
成
反

吾妻
壺編

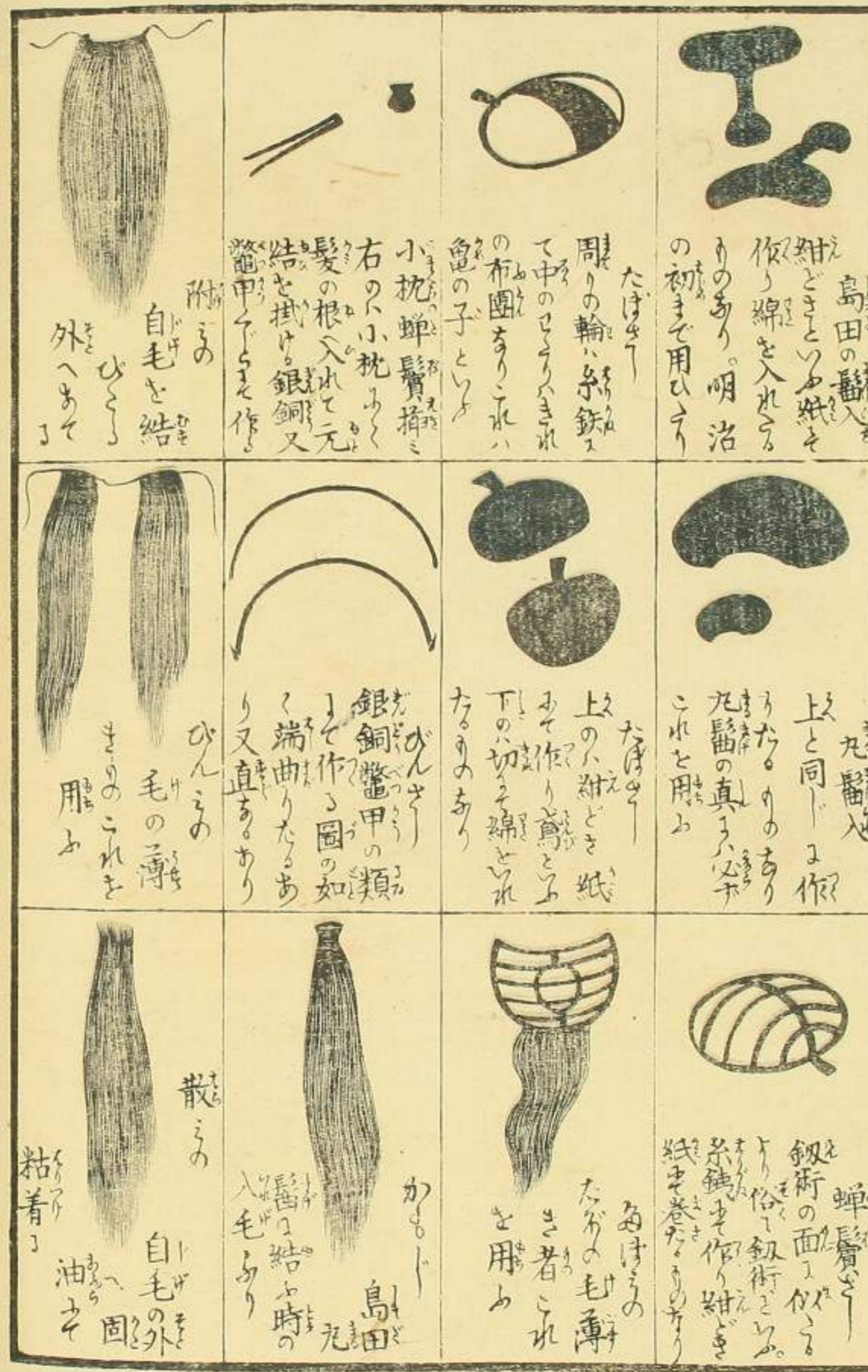
未
成
反

THE ORNAMENTAL HAIR PINS AND COMBS WORN BY WOMEN.



高
妻
余
皮
壹
編
二
十
森
与
鏡
反

TOOLS OF FEMALE HAIR.



高
妻
余
皮
壹
編
二
十
森
与
鏡
反

JAPANESE FEMALE CLOTHING.

東都婦女の衣服

事物一切時の流行うらつて其形等種々變りし
と一一定より其を頸はせしこと能はざるが如く
も其變りうら亦自ら一定此變りゆを我國
女の衣服を懸る古昔の袖の短きこと首の如
く短くまた袖は小きこと肩肘の如く袖
幅と云い一健を以て知る又身巾の廣きこと
前此端の裾の背の如きとき多き袖の如き
皆古画を以て流しきなり然るに近年の形
變りて近年の袖長くなり袖口大きくなり身巾狭く

吾妻鏡
源氏物語
豐後

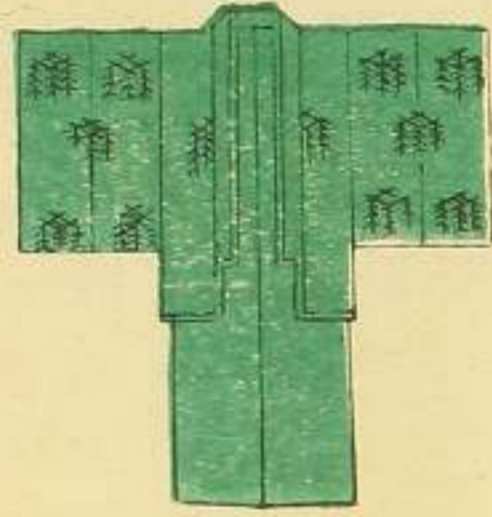
和服
片

JAPANESE FEMALE CLOTHING.

あり。ふき少くあり。袖の短くあり。こと約束を以
て近年より其を變へたるが如く。又近年の衣服は肩
幅の狭く袖の短く。何侍より始り。也天和貞享
の間に其の画より未だ見えぬも元禄の画より既に揚
あつとも。然るに貞享の末より元禄の始頃より興り
たるものあり。これより原の儉約より興り。今
ハ錦りとなりたる。袖幅少きを以て。ハ揚せき
を奇異とせり。却て咄ふ。思はる古
今衣板の形は品の如く。

吾妻鏡
源氏物語
豐後
和服
片

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



おまきね

清めの時袴の上へ羽折を着る。二重あし生絹を以て製らへた。物あり



少女の上衣

振袖とつゝ。安永天明の頃まで十三より十七八歳までの少女の衣服をきたり



うち衣

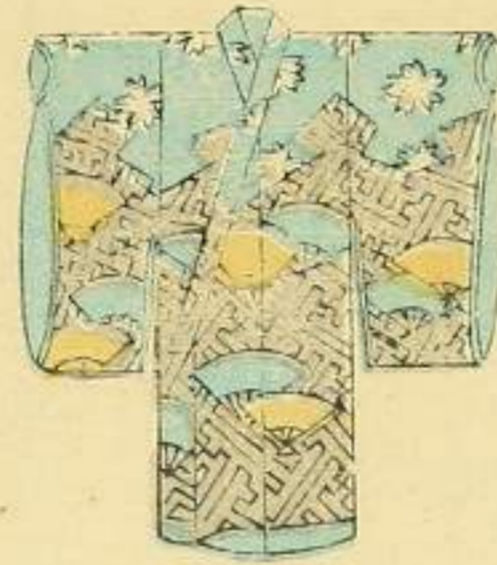
上は表をまじり衣の下へ重ねて着る。下衣あり。この類の衣服始まりたる時代詳うあらば



少女の上衣

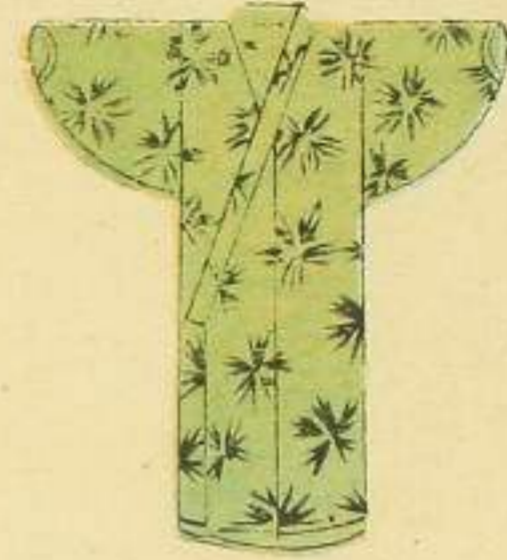
此衣服は肩揚腰揚あり。袖の丸きこと明和時代は流行し形あり

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



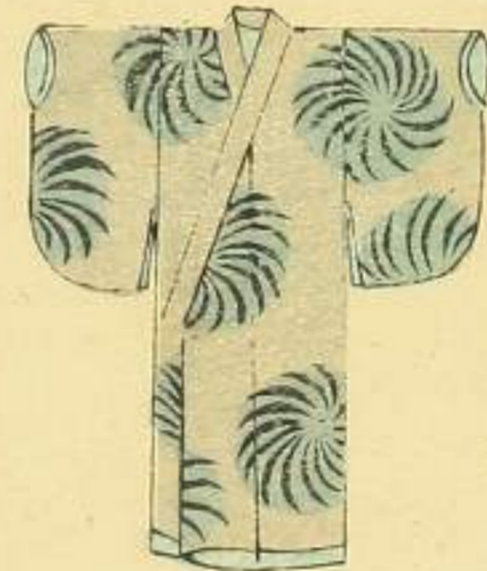
少女の上衣

宝永前高貴の少女此衣服を着たり。肩揚腰揚無く模様無器用ふと見え



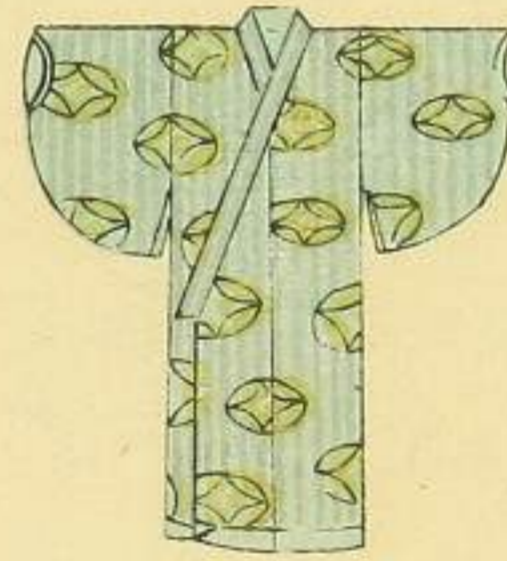
婦人の上衣

天正后慶安承應の頃年増の婦人皆斯の如き衣服をきたり。袖口の小さ袖付の多き袂のふまこと見え



若き婦人の上衣

寛延宝曆の頃まで若き婦人の衣服の形斯の如し。袂の丸き身中の廣き袖付の多きこと見え



若き女の上衣

慶安の頃より寛文后まで若き女のまじり上あり。當時も児女の上衣は成人よりも袂長し。下りの少きと見え

手紙
余
編
廿二
永
版

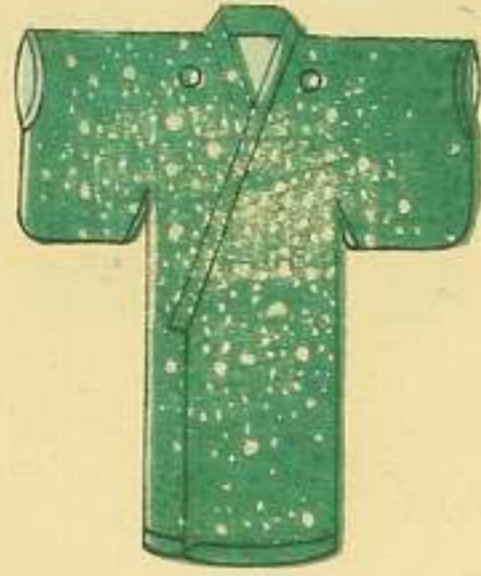
吾妻鏡
波
壹
戸
版

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



婦人の上衣

慶應年間より
年増の婦人の
形の衣服を着る



婦人の上衣

天保後年増の婦
人此形の衣服を
きた袖付の多き
も袖口は大く廣く
ありたり



若き女の上衣

明治年間二十歳
頃より三十歳位
の女の形の衣服
を着る



少女の上衣

振袖とりのこれハ
安政萬延の頃まで
少女のきたる衣服
あり前のより袂
の先角が

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



若き婦人の上衣

小紋換あり。安政
時代まで流行し
婦人の上衣を斯
の如き形あり



上衣

將軍家の御臺所
儀式の時此衣服
を用ゐる皇后及大
内の官女もこれ
と着るあり



婦人の上衣

明治維新前まで
諸侯の奥向ふて
着たる此形あり
袂の先少し丸



若き婦人の上衣

元文寛保の頃よ
り高貴の婦女が
着る衣服なり
此形古よりあるも
身巾袖口等次第
と變りたり

吾妻餘皮

壹編

廿三

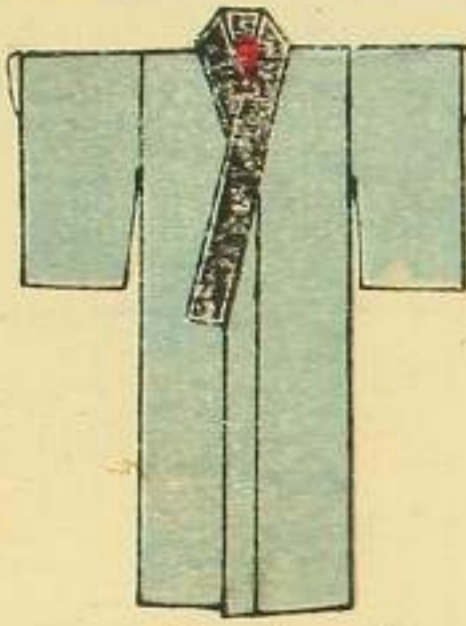
木

吾妻餘皮

壹編

木

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



婦人の合羽

襟はひろうど多
し雨降の時こ
れと着て腰のあ
たりを紐めてく
く



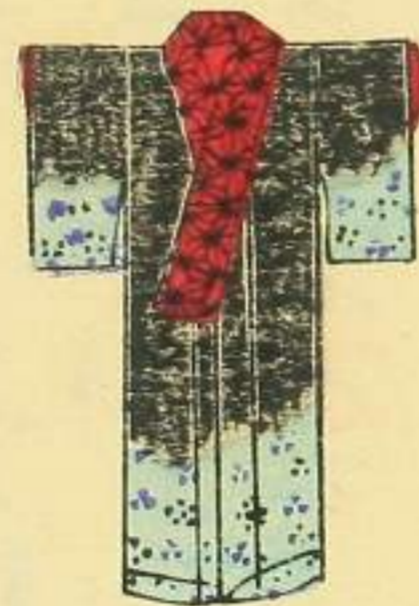
婦人の上衣

近年三十以上
り四五十年をも此
形の衣服をきり
縞柄は老より程
細く



少女の長合羽

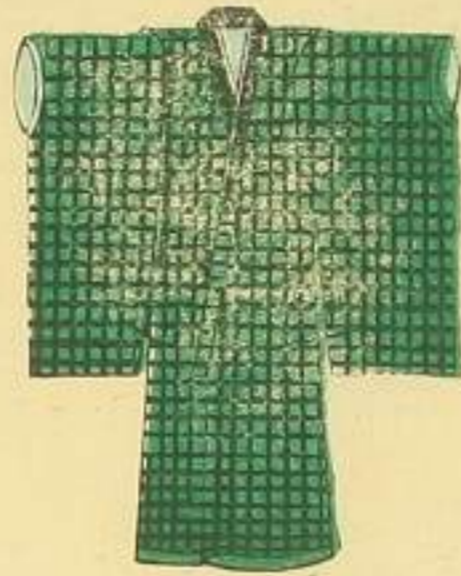
上衣と對丈あり
維新前専ら着
る者あり
今ハ廢れたり



遊女の上衣

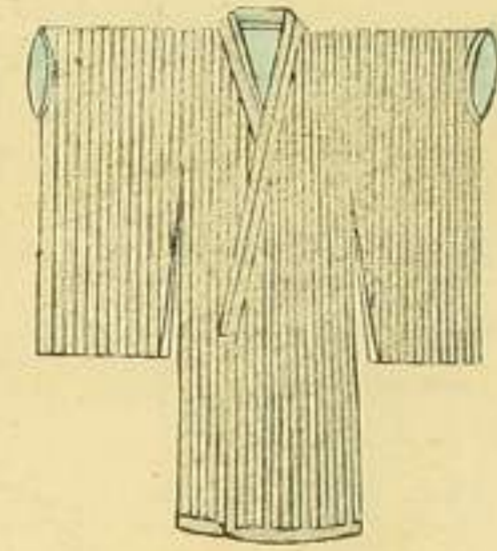
此衣服も以前ハ
身中廣がり
が近年追々狭
くありたり

JAPANESE FEMALE CLOTHING.



少女の上衣

方今の少女七八
歳より十六七歳
まで此形の衣服
を着る



婦人の上衣

明治年間十八九
歳以上二十五六歳
までの者此形の衣
服をきる



小児の上衣

一ツ身といふ赤
見の上衣あり
此類は皆付紐
として二本の紐を
附てあり



若き女の上衣

方今二十歳前後
の女の形の衣服
を着る身中狭く
して袖口大し

婦人合羽
遊女上衣
少女長合羽
少女上衣
若き女上衣
小児上衣

CONTENTS.

The amusements of male.
 The amusements of female.
 The amusements of male and female.

目録

○ 男児おとこの戯遊あそび 三拾六種

○ 児女こどもの戯遊あそび 拾六種

○ 男女児おとこの戯遊あそび 六十種

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

却かえり子供こどもあそびの図
 童こども遊あそび戯あそびの図
 中なかの物ものの數かずを新あらたへ眼まなこを鋭きく記憶きおく力を強つよめしむるの
 多おほくも激げきしく知しる世帯せたいの持柄もちがらを骨こつ之裁縫ざいほうの事ことを興きふ事こと
 多おほくありてまの事ことを為なす事ことを少せうく事ことを世よの轉變てんぺんと便べんす
 廢すてする事こと有あるに惜おぼしく古来こらいの童こども遊あそびを取集とつひめて茲こゝに
 のはる事ことをみこむ事ことは二ふたつありてたゞよき事こととておぼく
 事ことありておぼく事こと

吾妻餘技
 壹編
 廿五
 未
 又

吾妻餘技
 壹編
 廿五
 未
 又

THE AMUSEMENTS OF BOYS.

To throw snow.

け 打 雪



Rolling snow.

し 轉 雪



Rolling hoop.

し 轉 輪



Oyama-no-tai shō.

将 大 の 山 お



THE AMUSEMENTS OF BOYS.

A Throwing ball.

け 受 毬



The play of Kite.

げ 揚 鳶 紙



The stilts.

馬 竹



Contend of Top.

し 旋 樂 獨



吾妻餘技

廿六

和歌集

食

和歌集

THE AMUSEMENTS OF BOYS.

Emulate for press.

競合 ツ 押



To cast white nat.

ち う 杏 銀



A drum.

鼓 太



To swim.

ぎ 泳 游



THE AMUSEMENTS OF BOYS.

Takuwan-oshi.

し お ん 日 澤



placed wrestling.

撲 相 り 坐



Beating pin.

打 針



Netki.

木 き つ 根



五
集
餘
波
童
編
廿
七
木
三
五
七
九
十
又
反

吾
妻
食
波
壹
統
茶
戶
痛
片

THE AMUSEMENTS OF BOYS.

Chon-gakure.

水 隠 ん よ ち



Kamaoni.

鬼 金



The cedar strike.

杉 打 け



Menchi-uchi.

土 面 打 ち



THE AMUSEMENTS OF BOYS.

A swing.

鞦 韆



A kinobori.

木 登 り



The spring horse.

春 駒



The sweet flag.

藺 打 蒲 き



吾妻餘波 壹編 廿八 森石藏版

吾妻餘波 壹編 廿八 森石藏版

THE AMUSEMENTS OF BOYS.

Journel basket.

籠 駕 中 道



To seize cicada.

り 捕 蟬



To emulate for run out.

競 走 駢



To seize dragon, fly

り 捕 蜻 蛉



THE AMUSEMENTS OF BOYS.

Okame jonjoromaki.

巻 ころよ 老んよ 老 魁 か



Kubipiki.

引 頸



The top of bay.

螺 甲



Nawa-koguli.

り ぐ こ 縄



二十
廿九

廿九

吾
妻
食
沙
壺
餅
和
戸
痛
片

THE AMUSEMENTS OF GIRLS.

To set a trap.
きつ 子鼠 羽は



A hand-boll.
きつ 毬 手



To ape sisters.
こッ ぶん さ 姉



Jackstones.
玉 手 お



THE AMUSEMENTS OF BOYS.

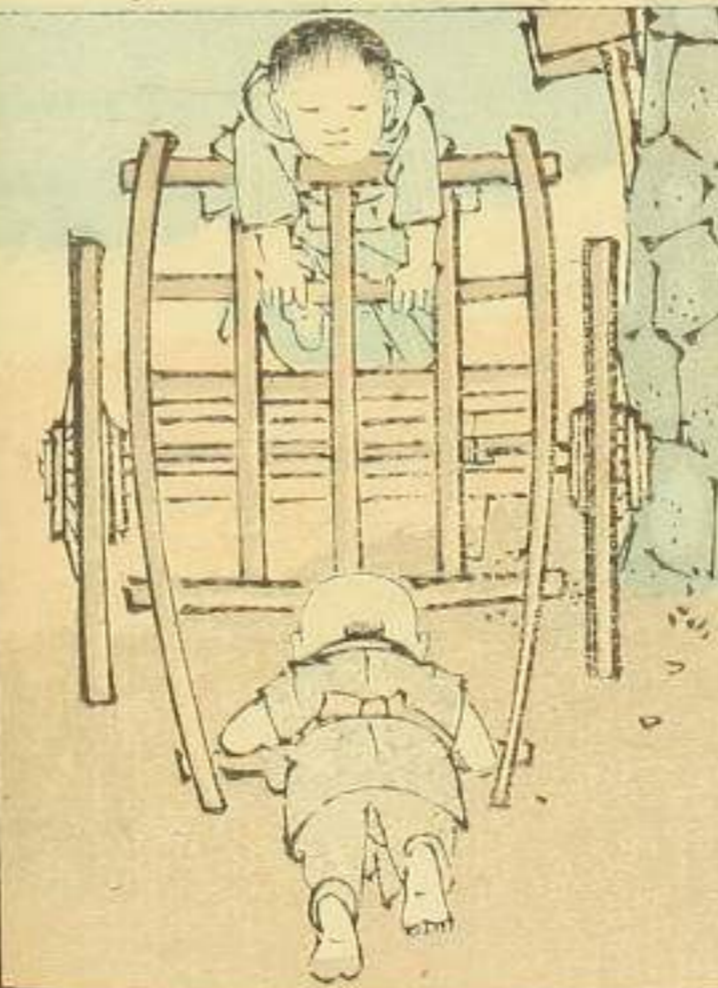
To seize the bats.
り 捕 蝠 蝙



To seize the fish.
ひく や 魚



See-saw.
り 下 上



Mimic horse.
馬 お



Handwritten Japanese text on the left margin, including characters like 子鼠, 毬, 姉, 玉, 捕, 蝠, 蝙, 魚, 下, 上, 馬, 手, お.

Handwritten Japanese text on the right margin, including characters like 吾, 妻, 餅, 湖, 壺, 緋, 森, 戸, 疳, 片.

THE AMUSEMENTS OF GIRLS.

Oyama-no-oyama-no okon san.
 んさんこおの山おの山お



Mueōno-obasan.
 んまむおの向望



The oshakui of Kishago.
 ひくやおお螺き細き



An ayatori.
 りと綾裏



THE AMUSEMENTS OF GIRLS.

Takegacshi.
 しへが竹存



Small images.
 ひ遊雛



The ohajiki of Kishago.
 き弾螺細き




A mama goto.
 とおいま



吾妻餘波
 三十一
 森戸箱皮

吾妻餘波
 森戸箱皮

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

<p>Genji awase. せ 合 氏 源</p>	<p>Cards. 牌 た 骨</p>
	
<p>Oriha. 丸 折</p>	<p>Torisashi. し 刺 さ 鳥</p>
	

THE AMUSEMENTS OF GIRLS.

<p>Tentetsu-ton. ん と つ て ん て</p>	<p>Hitotsu-Futatsumi. つ た 二 つ と 一</p>
	
<p>Tsūbana-Tsūbana. な が つ あ む つ</p>	<p>Yen-musubi. ひ 結 縁</p>
	

源氏合
折丸
鳥刺し
三十二

吾妻
舞
餅
沖
豊
縁
戸
片

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Kagome-kagome.

めごり目籠



Rolling ink.

し 轉 墨



Yodo-no-kawase.

輕水の瀬川の遊



A backgammon.

六 双 中 道



THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Blindmensbuff.

し 隠 目



Jū-roku-musashi.

し さ せ 六 十



A trap for fox.

狐 目 釣



Nindin-gōbō.

房 牛 糞 胡



吾妻餘技
壹編





三十三

森戸箱版

吾妻餘技
壹編

森戸箱版

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS .

<p>Fuku-biki. き 引 福</p>	<p>Ocha-boju. 主 坊 茶 本</p>
	
<p>Secrete body. 坊 隠 子</p>	<p>To seize A child. ろ ところ 取 と 子</p>
	

吾妻餘暇

壹編

三十四

吾妻餘暇

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS .

<p>Jisan Bāsan Kotojin. 人 唐 工 毛 さん 婆 さん 爺 さん</p>	<p>Himawari. り 廻 火</p>
	
<p>The emulate To go round. 競 っ り 廻</p>	<p>Mawarino-mawarinokōbotoke 佛 小 子の り 廻 の り 廻</p>
	

吾妻餘暇
壹編

吾妻餘暇

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

<p>Renge-no-hana なはの華遊</p>	<p>Osirino-yōjin. 心用の尻あ</p>
	
<p>To hide shoe. し隠駄た下げ</p>	<p>Takenoco. 子の竹寄</p>
	

活
樂
餘
暇
遊
編

三十五

活
樂
餘
暇
遊
編

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

<p>Dōdō-meguri. り旋うどうど</p>	<p>Jeniyama kaneyama. 山金山錢</p>
	
<p>Kokowa-docono-hosomitida. や道細の所何い所此</p>	<p>A prisoner's base. こつが鬼</p>
	

活
樂
餘
暇
遊
編

活
樂
餘
暇
遊
編

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Dzuidzui-dzuteorobasi.
じむろこつぞいざいざ



Hair draw
き ひ 髪



To look fiercely each other.
競え ツ 眼め 白



Iitachicotco.
こつ 去 鞆



THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Tin-tin-mogu-mogu.
ぐもぐもんちんち



To hide dirt.
こ 隠 芥



Memme-mekura.
目 盲 め ん 目



Imomushi-corocoro.
ろ 轉 ろ と 虫 草



吾妻余皮
壹編

三十六

采玉織反

吾妻余皮
餘皮
壹編

采玉織反

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

U-sagi-usagi.

きさう兎



Matsubakiri.

切ッ葉松



Senj u-kuwannon.

音観手千花



Sōmen.

んろろそ



THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Okame.

け付ッ魚の龜あ



Zōrikinjo.

所 込履草



Ori-kata.

方折



Gunshiken.

拳師軍



語
餘
妓
童
編

三
十
七

採
五
鏡
反

三
十
七
期
餘
妓
童
編

採
五
鏡
反

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Kageya-tōrokuin
人 祿 唐 や 蔭



Necoya necoya.
や 猫 や 猫



Hiakumono gatari.
語 物 百



Shioya-kamiya.
や 紙 や 塩



THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Dondon-bashi.
橋 ん ど ん ど



The shadow.
画 蔭



Kata-guruma.
軒 轎



Babbles.
き 吹 や 玉



三十八
三十八
三十八

三十八
三十八
三十八

三十八
三十八
三十八

三十八
三十八
三十八

THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Enigma.

掛詞 謎



To seize the fire flies.

狩り 螢



Grass of musquito net.

り 釣や か



Old tell.

新の母の祖の父の祖



THE AMUSEMENTS OF BOYS AND GIRLS.

Agalime-sagalime.

目り 下目り 上目り



Jan-ken.

拳ん や 志



The accomplishments of hand.

藝ぶ 手て



Mimitō.

りとツ耳



五
妻
余
皮
壹
編

三十九

采
五
反

吾
妻
餘
波
壹
編

新
戸
箱
版

THE WORDS OF CHILDREN.

○鼻汁を
○乳汁を
○衣服を
○帶を
○足袋を
○飯○食物を
○饒を
○果物を
○豆腐を
○味噌汁を
○酒類を
○湯○茶を
○菓

ち
かッ
へ
び
た
ま
あ
い
お
お
お
お
お
お
お

○煙管○煙草を
○下駄を
○巾着を
○大鼓を
○笛を
○三味線を
○毬を
○枕を
○刀を
○手拭を
○錢を
○字○画を
○灸

た
か
お
ど
び
べ
ま
お
と
と
あ
あ
あ

五言
支
編
四十
採
反

THE WORDS OF CHILDREN.

○父を
○母を
○神佛日月を
○赤鬼○人形○竊を
○自身を
○角兵衛獅子を
○天窓を
○腹○裸身を
○舌を
○手を
○足○歩行を
○髪○替○唾

か
ち
の
ぬ
ほ
お
い
べ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

○懐を
○襟毛を
○鬢の毛を
○膝を
○陰莖を
○陰門を
○唾を
○糞を
○尿を
○屁を
○疝○卵物を
○腫物を

げ
ぢ
や
こ
ち
ち
つ
い
あ
あ
あ
あ
あ
あ

東都
幼雅
言葉
藤
戸
編
版

THE WORDS OF CHILDREN.

○ 冷い	○ 寒い	○ 不快	○ 月代を剃る	○ 化粧	○ 手を重る	○ 熱物を冷ます	○ 戸外	○ 明日	○ 泣く	○ 乞食	○ 米を搗く	○ 口を開く
べた	ま	ま	ぞり	け	て	あ	あ	あ	べ	か	べ	あ
り	る	水	そ	つ	ら	こ	さ	し	せ			
いと云ふ	らと云ふ	えと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	あよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ	ちよと云ふ

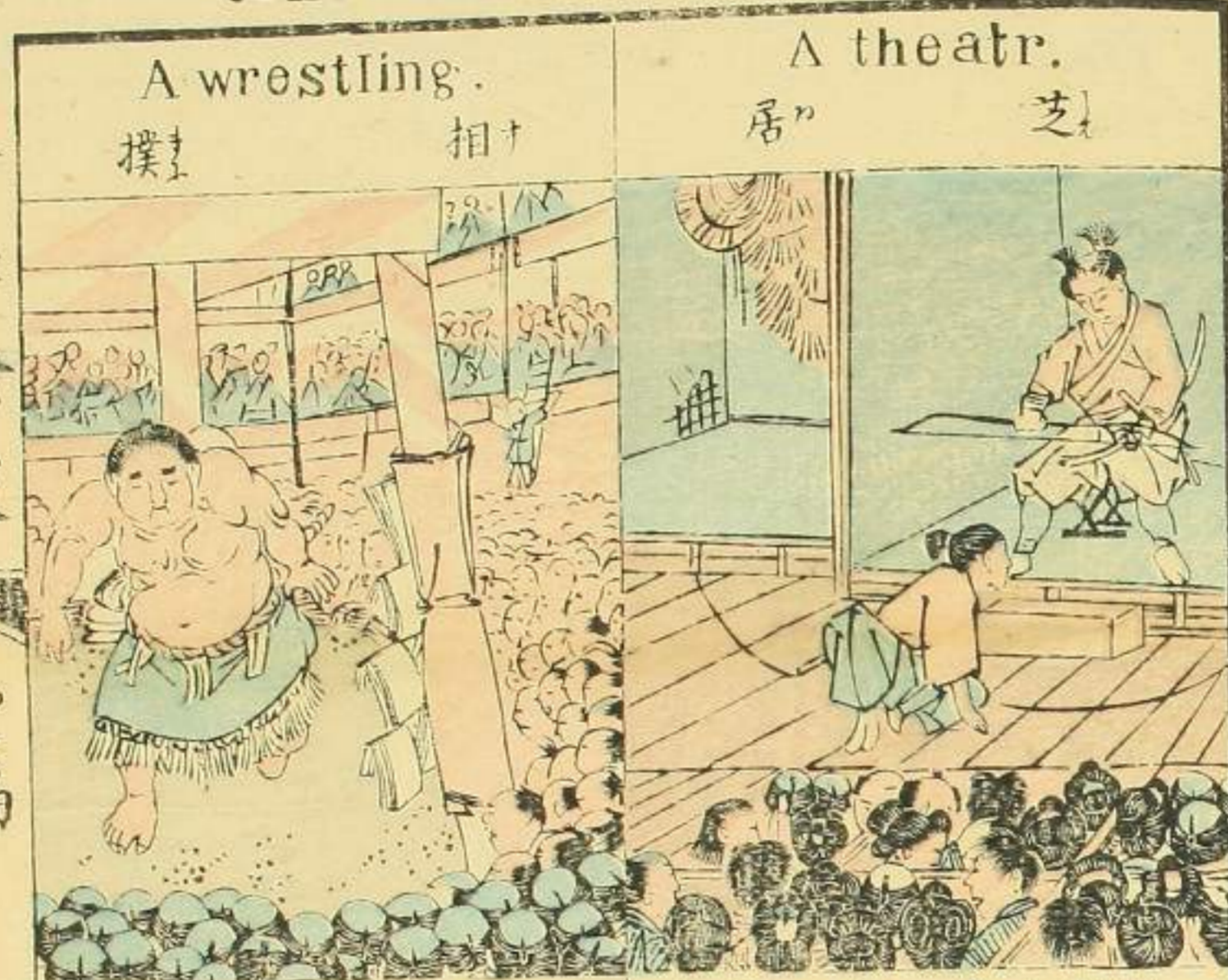
語彙餘載
讀誦
四十一
林森
五
鐵
又

THE WORDS OF CHILDREN.

○ 魚	○ 鳥	○ 蟲	○ 狐	○ 猿	○ 子犬	○ 犬	○ 鼠	○ 猫	○ 牛	○ 鳩	○ 雅	○ 坐	○ 立
と	ち	ち	あ	ま	ち	ち	ち	あ	も	ほ	か	え	た
抱	負	上	下	乗	伏	落	別	一	打	食	恐	汚	
た	か	あ	あ	の	お	と	あ	あ	う	た	い	た	た

食
戸
箱

JAPANESE EXHIBITIONS.



A wrestling.

撲 相

A theatr.

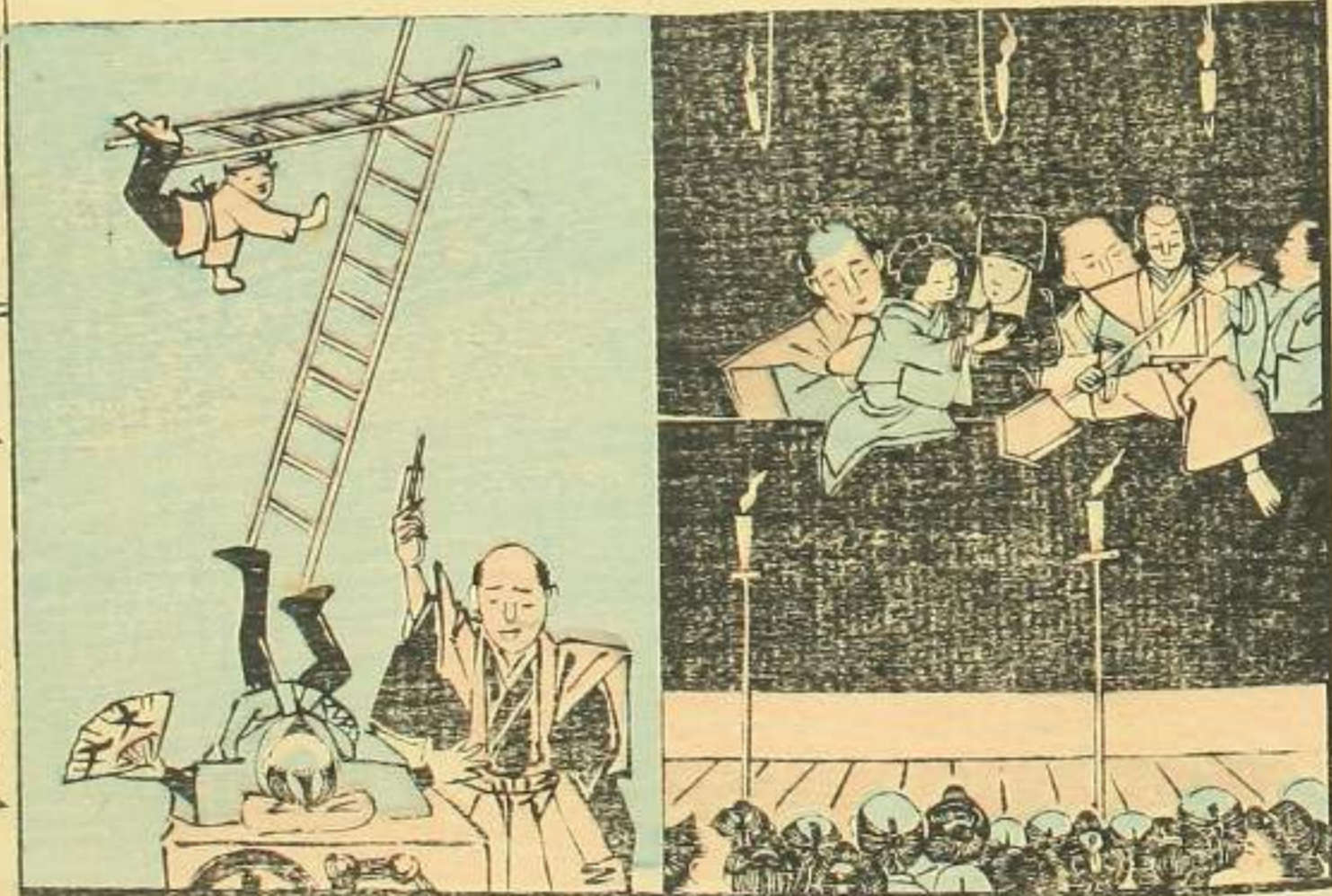
居 芝

An acrobat.

業 軽

A theatr of dolls.

居 芝 形 人



嘉慶餘波 雜編

四十二

森 鐵 坂

EXHIBITIONS FOR MONEY.

東都見世物番寄
 世へ行け物具上下雅俗を問はず皆開明の度と時の盛衰を
 連て變りゆく有りたるを見世物に女手をも野蠻未開の國より
 おづら其體より野蠻未開の國よりや天狗
 輾轡頭河童人魚勝長の類をそのるる古きとてや。ゆゆの
 心。物念有るもの。さか見。つる。雅。開明。進歩の時。い
 斯。物。信。致。者。と。無。又。腰。か。り。物。右。左。相。者。と。好。ん。で。
 見。る。者。せ。ら。れ。け。こ。み。お。な。は。た。教。せん。と。も。さ。の。ま。き。り。ひ。お。と。度。て
 終。一。れ。の。途。を。絶。あ。り。困。は。す。後。さ。る。遺。を。

吾妻 餘波 雜編 壹 森 鐵 坂

JAPANESE EXHIBITIONS.

The wresting of blind.

模表 相の 目育め



Top spinning.

しをま 樂獨



Lifting heavy weights.

持重 力多



The iainuki.

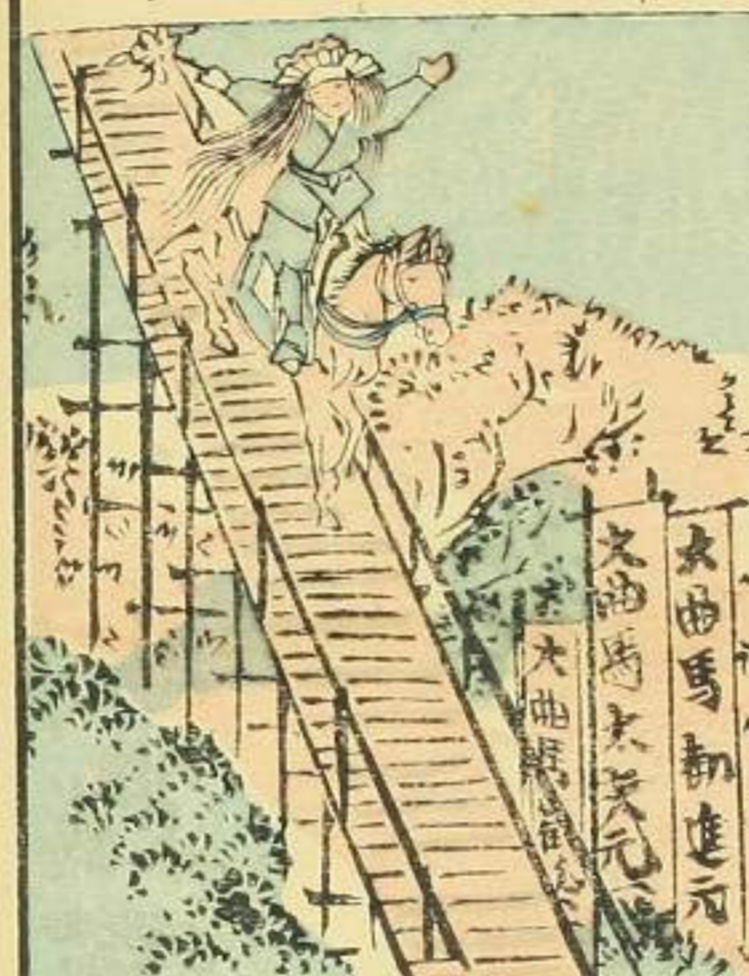
技合 居加



JAPANESE EXHIBITIONS.

Equestrian feats.

馬 曲



Operetic performance.

能



A theat of apes.

居芝 猿



The dolls copied to the life.

形人 生



四十三

四十三

和云 並 載 版

吾 妻 館 酒 壺 類

本 戸 箱 版





JAPANESE EXHIBITIONS.

<p>Kachō-chaya. 屋茶軒鳥花</p> 	<p>Bird employer. 使雀山</p> 
<p>Serpent-charmer. 使蛇</p> 	<p>Accomplishments of foot. 藝足</p> 

吾妻餘波
壹編

四十四
赤坂

JAPANESE EXHIBITIONS.

<p>A theatre of dogs. 居芝犬</p> 	<p>Goban-doll. 形人盤碁</p> 
<p>A yose. 紙講</p> 	<p>The feet dancing. 躍足</p> 

吾妻餘波
壹編

赤坂

JAPANESE EXHIBITIONS.

Noboruwahoninoro.

ろ不いはい登



A kind of drama.

文 祭



A magic lantern.

畫 馬



Juggler of mamezow.

藏 豆



吾妻余皮 壹編

四十五 採豆藏反

JAPANESE EXHIBITIONS.

Ayatsuri doll.

形 人 釣 綾



The chrysanthemum.

工 細 菊



A public story telli.

紙 講 道 大



A doter resemble cow.

娘 牛



吾妻餘波 壹編

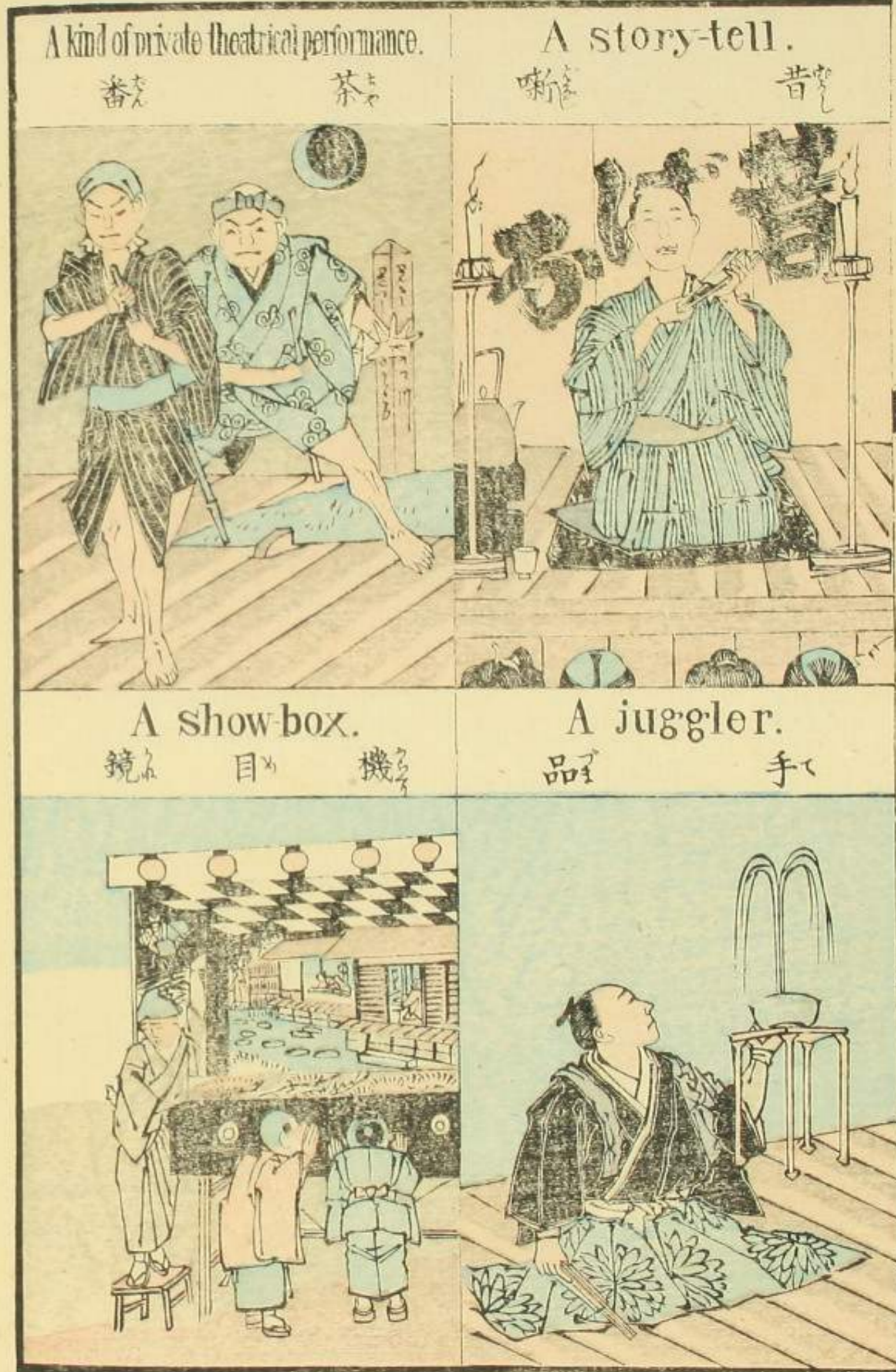
採豆藏反

THE KIND OF BEGGAR.

東都錦貫園家
 依令聲能をある技樹を響とて雅を人比門戸とて
 錢をとる者ハ榮一と古世に合を以て古今世にこれ
 類の多きとて或ハ音物を唱へてあはれ物真如を好し
 世に達れ時勢に順て様々の者ハありやもこれ
 志村の海客をおもむるを以て
 志村の海客をおもむるを以て
 志村の海客をおもむるを以て





四十六
 采玉長反

JAPANESE EXHIBITIONS.



吉妻
 食
 酒
 壺
 糸
 森戸
 雅片

THE KIND OF BEGGAR.

<p>Kaylayshi. 師 備 傀</p>	<p>Iseondō. 頭 音 勢 伊</p>
	
<p>Beggar theatr. 居 芝 食 乞</p>	<p>Daicoku-mai. 舞 黒 大</p>
	

吾妻余皮
壹編

四十七
木末
反




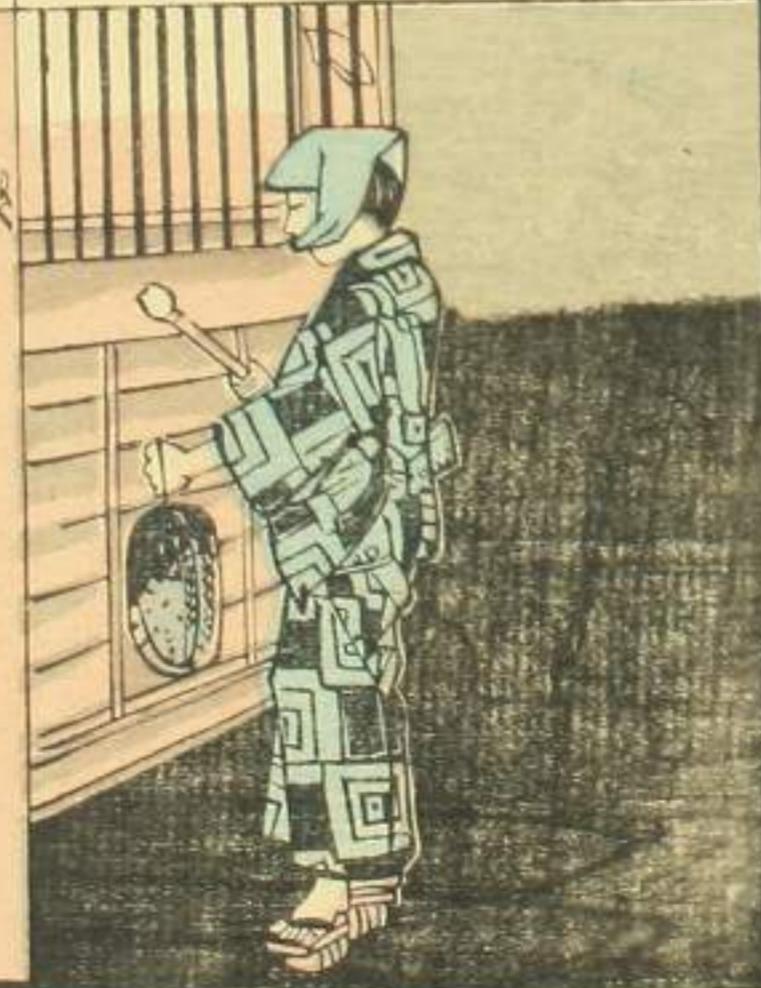
THE KIND OF BEGGAR.

<p>Kakubel jishl. 子 獅 兵 角</p>	<p>The strolling ballet singers. 歳 列</p>
	
<p>Dai-kagura. 楽 神 太</p>	<p>The dancing ape. し 廻 猿</p>
	

吾妻餘波
壹編

木末
反

THE KIND OF BEGGAR.

<p>A theatre of secret. 居加 芝陰 </p>	<p>Kadozuke. 付 門 </p>
<p>Nagasi. し 流 </p>	<p>The tone of voice. 色はこ </p>

居加 芝陰
し 流
四十八
色はこ

THE KIND OF BEGGAR.

<p>Badger. 狸 暮 蔵 </p>	<p>Torioi. 追 鳥 </p>
<p>Sekizoro. 候 季 節 </p>	<p>Dancing fox. 舞 狐 </p>

狸 暮 蔵
追 鳥
舞 狐
候 季 節




THE KIND OF BEGGAR.

<p>Bonikan. 勤 紅</p>	<p>Handle doll. 形 人</p>
	
<p>Gomitayū. 夫 太 芥</p>	<p>Wai-wai-tennō. 耳 天 イ ワ イ ワ</p>
	

吾妻余皮
壹冊

四十九
芥太夫

THE KIND OF BEGGAR.

<p>Beggar's ape. 猿 食 乞</p>	<p>Whrestring by ones-self. 撲 相 獨</p>
	
<p>A story-teller. 釋 講</p>	<p>Sand character and picture. 字 文 砂</p>
	

吾妻餘皮
壹冊

芥太夫

THE KIND OF BEGGAR.

Brind thinging women

女世 替



Ahodara-kiō.

羅陀保阿



Yaku-harai.

以 拂 死



Filial piety.

行 孝 親



THE KIND OF BEGGAR.

A enigma.

け 概 謎



Showske-show.

正 け 寸 正



Tanba's bear.

熊 荒 國 波 丹



The work of ropes.

工 細 繩



三
五
十
五
十
五
十

五
十
五
十
五
十

善
妻
飯
波
壹
編

森
戸
龍
片

THE KIND OF BEGGAR.

Nankin-bōzu.

主坊京南



Teretere bōzu.

主坊外照



Gannin-bowzu.

主坊人願



Handano-inari.

荷稻田半



THE KIND OF BEGGAR.

Hōw-kaybō

坊界法



Pilgrims.

禮巡



An emblem.

のゝト判



A konpira-mayri.

詰羅比金



子
手
余
友

三
三
冊

五
十
一

采
云
長
反

吾
妻
餘
友
三
冊

采
云
長
反

THE KIND OF BEGGAR.

A rokubu.

部 六



Takuhatsu.

鉢 托



The nanatsu-bōzu.

主 坊 七



Saimon-katar.

り 語 文 祭



THE KIND OF BEGGAR.

Senju-kuwannon.

音 觀 手 千



A hōin.

印 法



Senni-chi-bōzu.

主 坊 時 千



Komusō.

僧 無 虛



吾妻余皮

壹冊

五十二

采云鏡反

吾妻余皮
壹冊

采云鏡反

古今 吾妻餘波二編目錄

岡本 昆石 編輯
鮮齋 永濯 圖画

○東都貴賤人物 ○東都傘の圖并考 ○東都頭巾の圖并考 ○東都歩
行商人 ○東都四季の娛樂 ○東都船舶の縮圖 ○東都手態の通稱 ○東都子
供自製玩物 ○東都子供綾取りの圖寄 ○全紙折形の圖寄 ○題未定

明治十八年一月廿四日
同 十八年十月

版權免許
出版

編輯人

東京府士族 岡本 經朝
芝區愛宕下町二丁目番地

出版人

同 森 戸 錫太郎
日本橋區村松町三十四番地

發賣人

同 萬字屋錫太郎

大取次

東京日本橋通二丁目	北畠茂兵衛	全南傳馬町	吉川 半七
全二丁目	稲田佐兵衛	京橋區銀坐四丁目	博 聞 社
全三丁目	九屋 善七	全三十間堀二丁目	繪入自由出版社
全京橋區木挽町百	萬 字 堂	淺草區茅町	北澤 伊八
全芝區三島町	山中市兵衛	京橋區加賀町	由 巳 社
東京大賣捌		下谷區池ノ端	岡村 庄助
本所區元町	明石 言語	京橋區銀坐四丁目	山中喜太郎
日本橋區通二丁目	小林新兵衛	神田區淡路町	巖 々 堂
全 本 町	原 亮三郎	京橋區南鍋町	鬼 屋 誠
全西河岸町	須原屋鐵二	日本橋區入船通亮	法木 徳兵衛
全 本 町	柳川梅次郎	全長谷川町	武田 平次
全南傳馬町	叢 書 閣	芝區虎ノ門外	静 霞 堂
		京橋區麴町二丁目	信 文 堂

全 馬喰町二丁目	全 若松町	全 通三丁目	全 南傳馬町二丁目	全 本材木町	全 吉川町	全 西国米沢町	全 人形町通長谷川町	全 通二丁目	全 横山町二丁目	全 通油町	全 通一丁目	全 室町三丁目	全 横山町二丁目
網島	三河屋友吉	加藤正七	松山堂	自由閣	大黒屋平吉	深川屋良助	具足屋熊次郎	伊勢屋金次郎	内田彌兵衛	水野敬三郎	大倉孫兵衛	滑櫓堂	辻岡文助
早橋區本石町二丁目	芝區愛宕町二丁目	全馬喰町三丁目	全横山町二丁目	早橋區南傳馬町二丁目	神田區淡路町	全新葭町	日本橋區八町堀仲町	京橋區銀坐三丁目	日本橋區小網町	淺草茅町	全南傳馬町	日本橋區人形町通	京橋區銀坐四丁目
指金堂	脩正堂	自鶴聲社	春陽堂	秩山堂	良明堂	大和屋	山口福松	永昌堂	森本順三郎	萬屋吉藏	平野周藏	晚成閣	

全 下谷區池端仲町	日本橋區南傳馬町	府外大賣捌	横濱太田町三丁目	武州三手横山町三丁目	下總千葉水倉支店	上総水更津	常陸土浦田宕町	全水戸上市泉町	静岡江川町	大坂	
攝陽堂	勝々堂	丸屋鏡次郎	萬字屋孫次郎	熊澤傳四郎	立真舎	齊稱久七	柳且堂	全支店	杉木平七	岡島真七	岡田茂兵衛
西京	全	大坂	全	全	全	全	全	全	阿州德島	淡路須本	
柳原喜平	前川善兵衛	松村九兵衛	田中治兵衛	藤井孫兵衛	村上勘兵衛	風月庄左工門	福井源次郎	石版社	永樂屋東四郎	坂井萬吉	福浦文藏

永三歳反

早稲田大学図書館

011488465629